

令和4年度 議会報告会

意見交換概要

テーマ 「 コロナ禍において市や議会に求めること～議員と一緒に考える～ 」

令和4年11月3日(木) 開催

項目	要 旨
マスク着用	偶然かもしれないが、テレビはマスクを推奨する人が多く映っている傾向にあり、YouTubeはテレビには出られないマスクを推奨しない人が多い傾向にあると思う。大半の人はテレビや新聞から情報を得ていると思うが、それらを疑う人がいない。議会において何かを決めるときは、賛成意見と反対意見の両方を並べて議論してほしい。
	マスクを着けていると表情が見えないので子供たちが怖がってしまう。マスクは外すべきだと思う。
	小さい子供にとって表情が見えない弊害があるので、マスクを外したい。大人が外さないと子供も外せないと思う。
	マスクの着用を強制させてはいけない。議員が率先して、議員と議員の家族がマスクを外したらどうか。
	マスクの着用について見直してほしい。マスクが苦しくて外したいと言っても、外すといじめられることもある。メリットだけでなく弊害に目を向けることも必要だ。マスクができない子供に配慮しましょうと宣言している自治体もあるので、市も病気に対する感染対策で心を病んでしまっている子供がいることを認識してほしい。
	屋外では原則マスクを外す方向に進んでいる。愛知県ではマスクをできない人に対する配慮をしており、難しいかもしれないが成田市においてもマスクができない人がいることを周知してほしい。
	成田市は医療体制が整っており、施設での規制もできている。屋外ではマスクを外しても良いと宣言を出してほしい。
	市議会を見て気になったのが、発言者が代わるごとに消毒している。物を介した感染リスクは低いと言われており、市議会でも発言後に手袋をはめて拭くことはやめた方がよいと思う。消毒作業を見せつけることにより、消毒しなきゃと思わせてしまう。
	岸田首相は屋外ではマスクを外しても良いと言っているが、マスクを着けている人が多い。なるべく早く普通の状態に戻した方が良いと思う。マスクを外す動きは怎么样了のか。
子供たちに呼吸を阻害するマスクを着けて運動させることは、脳の発育に良くない。対人関係のトラブルについても大人がやっているから、子供も同じになるのだと思う。現在は重症化率が高かったデルタ株と違い、弱毒性かつ感染力が強いであるオミクロン株なので、デルタ株と同じ対応をするのはおかしいと思う。マスクの穴の大きさに対しウイルスはとても小さく、マスクを着けても無意味である。議員から、市から証拠に基づいた正しいことを発信してほしい。	
教育	給食の時間は楽しい時間であってほしいので、黙食をやめてほしい。
ワクチン接種	5回目のワクチン接種の通知は、いつ発送するのか。
	コロナ感染者よりもワクチン接種者のほうが多くなっている。接種により重症化しなかったということよりも、接種による健康被害を調べてほしい。知人においても、健康被害を受けているケースがある。

令和4年度 議会報告会

意見交換概要

テーマ 「 コロナ禍において市や議会に求めること～議員と一緒に考える～ 」

令和4年11月3日(木) 開催

項目	要 旨
生活弱者への支援	コロナ禍だからかもしれないが、特にニュータウン内において生活弱者と言われる人が増えてきているように思う。高齢の方だと市から発信される支援や補助といった情報を拾うことが難しいと思う。市としてどのようなアクションを行っているのか。時代は令和になったが、昭和のような横のネットワークが必要なのか。
PCR検査	感染が始まった時、PCR検査をしてほしいと市に要望したが実現されなかった。最近になって市で実施するようになったが、今さら遅い。議員には市民の命に関することを最優先にして議論してほしい。
医療体制	コロナ禍で通院していた人が受診控えをしていると聞く。体調が悪い時は、適切な医療につなげていけるようお願いしたい。 オンライン診療に不安がある。診察時に体に触れることができないので、不安材料が多い。
市公共施設の収容人数	6月に公民館が収容人数の制限をなくした点は評価している。コロナ感染が始まったときに様々な規制が行われたが、できるものから見直しはしていただきたい。
その他	感染症法での位置付けが2類から5類に変わったときに備え、あらかじめ対応を検討しておいてほしい。 目に見えないウイルスに戸惑ってどうすればよいのだろうと右も左も分からない時代が長かった。みんなまともなことを言えないのではないか。 感染症対策について、自分で情報を集め自分で判断するしかない。偏った情報に流されないように情報入手し、判断できる情報リテラシーが大事だと思う。
事業者支援	どの業種がコロナの影響を受けているのか実態を把握し、中小企業の支援をさらにしてほしい。
イベント関係	飲食関係の補助はあったが、イベント関係の補助の要件には当てはまらなかった。入場者数を50パーセントにすると利益がほぼ出なかった。 祇園祭の感染症対策として、観衆と2メートル間隔等の対策ができていたのが疑問。 感染症対策などの決まりは守るが、場所が限られるので、野外など広い場所を探す場合には、市に協力してほしい。 市内においてイベント等も再開しており緩和が進んでいると思う。このまま見直しを進めてほしい。